

2020(令和2)年度 沖縄国際大学入学試験問題（前期）
法律学科・地域環境政策学科・産業情報学科・社会文化学科・人間福祉学科(心理)
【選択科目：地理 B】

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 入学志願票及び受験票に記入された科目を解答すること。
3. 入学志願票及び受験票に記入された以外の選択科目を解答した場合は、無効とする。
4. 筆記用具は、鉛筆（HB）または、0.5 ミリのシャープペンシル（HB）に限る。
5. 問題の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
6. 問題冊子の余白等は適宜利用してもよい。
7. 試験終了後、解答した解答用紙のみを提出すること。問題冊子は持ち帰ること。

2020(令和2)年度 沖縄国際大学入学試験問題(前期)

法律学科・地域環境政策学科・産業情報学科・社会文化学科・人間福祉学科(心理) 【地理B】

※ 解答はすべて解答用紙に記入すること。

I 環境問題について次の問いに答えなさい。

人類社会は ① によって、大量生産・大量消費を行うようになり、原料や燃料の採掘や輸送、生産過程や製品の使用後に出る排出物・ ② によって環境破壊・汚染が引き起こされるようになった。日本では、明治期に栃木県・群馬県の渡良瀬川流域で、 ③ から流出した鉱毒が農業・漁業に深刻な被害をもたらし、我が国の公害の原点となった。第二次世界大戦後、 ④ に伴い、より深刻な公害が発生した。熊本県など八代海沿岸に広がった ⑤ は、工場排水に含まれる有毒物質が原因であった。各地で発生した公害事件を受けて、1967年、公害防止のために事業者や行政の責任を定めた ⑥ が施行された。

その後、公害は沈静化に向かう一方で、地球規模の環境問題が顕在化してきた。工場や自動車の排気ガスに含まれる ⑦ や硫黄酸化物を原因とする ⑧ が、森林の立ち枯れや湖沼の魚の大量死を引き起こしている。また、エアコンや冷蔵庫の冷却材や工場で洗浄剤として使用されていた物質が大気中に放出されることでオゾン層の破壊につながった。さらに、主に ⑨ を使用した結果として大気中に排出される二酸化炭素によって、 ⑩ が高まり地球全体の平均気温が上昇している。これを ⑪ と呼ぶ。こうした地球規模の環境問題に対応するために、1992年リオデジャネイロで開催された「環境と開発に関する国連会議(⑫)」を契機に、国際的な枠組みによる対策が行われている。

問1 ① ~ ⑫ に最も当てはまる語を、下記の語群から選択して記号で答えなさい。

(各1点)

【語群】

- | | | | |
|---------|-----------|---------|--------|
| A 足尾銅山 | B 地球サミット | C 窒素酸化物 | D 温室効果 |
| E 地球温暖化 | F 公害対策基本法 | G 化石燃料 | H 酸性雨 |
| I 廃棄物 | J 高度経済成長 | K 水俣病 | L 産業革命 |

問2 aの物質の名前を答えなさい。(2点)

問3 bの原因となっている物質名を答えなさい。(2点)

問4 bがもたらす健康被害について説明しなさい。(6点)

問5 cについて、気候変動枠組み条約のもとで、二酸化炭素の排出規制に関する現在の国際的な取り組みを定めた協定の名前を答えなさい。(2点)

問6 この協定をめぐる現在の課題について説明しなさい。(6点)

Ⅱ ブラジルの農業について次の文章を読み下の問いに答えなさい

①の栽培は②南部のサンパウロ州が中心となっており、世界最大の生産量をあげている。②南部のサンパウロ州には玄武岩が風化して生成された間帯土壌の③が分布しており、①の栽培に適している。①の原産地はアフリカのエチオピア高原であるが、ヨーロッパ人が④世紀にブラジルに持ち込み、少数の大地主が⑤とよばれる大農場で契約労働者を使用して経営を行う大土地所有制の中で生産が行われた。ちなみに、南アメリカにおける大土地所有制は国によってその名称は異なり、メキシコ・ペルーでは⑥、アルゼンチンにおいては⑦と呼ばれている。

①は古くからブラジルの重要な輸出品であったが、1929年の⑧でその需要が低迷し、ブラジル経済は大打撃を受けた。その後、農産物の⑨が展開され、サトウキビや大豆、トウモロコシなどの栽培が盛んになった。

サトウキビの場合には⑩の原料として活用され、ブラジルでは⑪に代わる自動車燃料として2016年の⑩の生産量は7億6,868万klで世界最大の生産国である。

②では、肉用牛を中心とする企業の放牧が盛んである。2014年にはブラジルの牛の飼育頭数は2億1,823頭(2016年)で世界最大となっており、牛肉の生産・輸出はともに急速に拡大している。

問1 ①～⑪に入る語句を下の語群から選び記号で答えなさい。(各1点)

【語群】

- | | | | |
|----------|------------|---------|----------|
| a コーヒー豆 | b バイオエタノール | c ガソリン | d テラローシャ |
| e ブラジル高原 | f カンポ | g ファゼンダ | h エスタンシア |
| i アシェンダ | j 多角化 | k パンパ | l テラロッサ |
| m 世界恐慌 | n 18 | o 19 | |

問2 下線Aのところで間帯土壌と成帯土壌について説明しなさい。(5点)

問3 下線Aのところの③は沖縄本島北部の国頭マージとよばれる土壌と同じ種類の土壌である。その土壌の特色について説明し、沖縄の国頭マージが分布する地域ではどのような作物が栽培されているか答えなさい。(6点)

問4 下線Bの企業の放牧について説明しなさい。さらに、そこでおこなわれているフィードロットについて説明しなさい。(6点)

問5 下線Cのところで肉牛生産の増加とともに飼料用穀物生産の増加が考えられるが、これによって生じる諸問題について、食料問題との関係で説明しなさい。(6点)

問1 地形図中央部に記載されているような、等高線の間隔が狭い場合の地形の特色を答えなさい。(2点)

問3 地形図にある②と③の記号は何か。その名称を答えなさい。(各2点)

法律・環境・産情・社文・人心（前期） 地理 B 4 - 3

問5 久松（久貝・松原）と西仲宗根（西添道・中添道・東添道）の村落形態の特性を答えなさい。（6点）

問6 宮古島の地形の特徴を知るために、A―Bの線上の等高線を読み取り、地形断面図を作成しなさい。（6点）

問7 宮古島の農業的土地利用の特徴について、水利環境との関わりから答えなさい。（6点）

問8 宮古島の観光事業を一つ挙げ、その特性を答えなさい。（4点）

